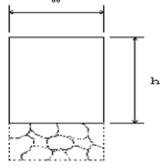
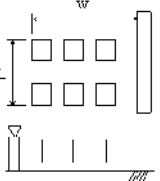
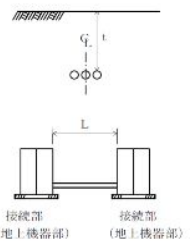
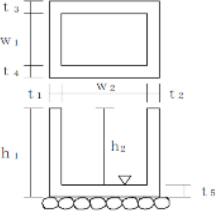
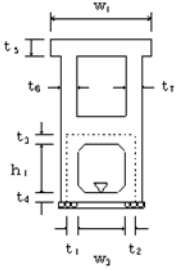
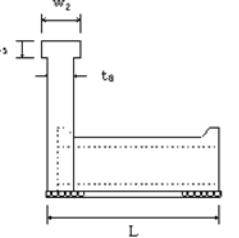



第4編河川編

出来形検査基準規格値(単位mm)

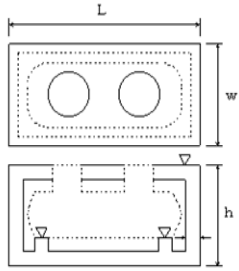
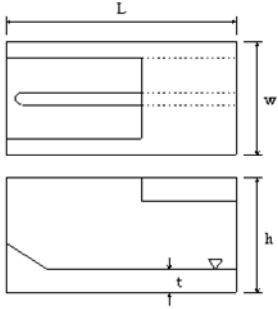
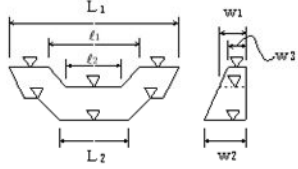
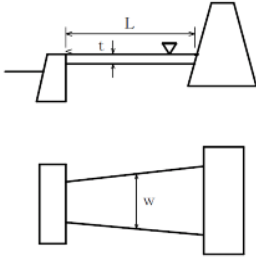
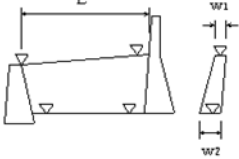
番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
第1章築堤護岸工	第1節 第7節築堤護岸工	1-1 河川幅	$W \leq 5m$ -50 $5m < W \leq 20m$ -80 $W > 20m$ $-W/250$	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
		1-7-4 護岸付属物工	幅 w -30 高さ h -30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
		第8節水制工	1-10-8 杭出し水制工	基準高 ∇ ± 50 幅 w ± 300 方向 $\pm 7^\circ$ 延長 L -200	施工延長100mにつき1箇所以上測定。	
第13節光ケーブル配管工	第1節光ケーブル配管工	1-13-3 配管工	埋設深 t $0 \sim +50$ 延長 L -200	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
		1-13-4 ハンドホール工	基準高 ∇ ± 30 ※厚さ $t_1 \sim t_5$ -20 ※幅 w_1, w_2 -30 ※高さ h_1, h_2 -30	5基につき1箇所以上測定。 ※現場打部分のある場合。		
第3章樋門・樋管	第3節樋門・樋管本体内工	3-5-6 函渠工(本体内)	基準高 ∇ ± 30 厚さ $t_1 \sim t_5$ -20 幅 w_1, w_2 -30 内空幅 w_3 -30 内空高 h_1 ± 30 延長 L -200	柔構造樋門の場合は埋戻前(載荷前)に測定する。 函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。	 	
		函渠工(ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基準高 ∇ ± 30 延長 L -200	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		

第4編河川編

出来形検査基準規格値(単位mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要							
第3章 樋門・樋管	第3節 樋門・樋管 本体内工	3-5-7 翼壁工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。								
		3-5-8 水叩工	厚さ t	-20									
			幅 w	-30									
			高さ h	± 30									
			延長 L	-50									
第4章 水門	第6節 水門本	4-6-7 床版工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。								
		4-6-8 堰柱工	厚さ t	-20									
			幅 w	-30									
			高さ h	± 30									
			延長 L	-50									
第5章 堰	第6節 可動堰	5-6-13 開門工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。								
		5-6-14 土砂吐工	厚さ t	-20									
			幅 w	-30									
			高さ h	± 30									
			延長 L	-50									
第7章 堰	第7節 固定堰本	5-7-8 堰本体内工	基準高 ∇	± 30	基準高、幅、高さ、厚さは両端、施工継手箇所及び構造図の寸法表示箇所にて、任意の部分を測定。								
		5-7-9 水叩工	厚さ t	-20									
			幅 w	-30									
			高さ h	± 30									
			堰長 L	$L < 20\text{ m}$: -50 $L \geq 20\text{ m}$: -100									
第8章 魚道工	第8節 魚道工	5-8-3 魚道本体内工	基準高 ∇	± 30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。なお、敷厚が管理写真で確認できない場合は、同上箇所をコアー抜きにより確認。製品使用の場合の製品寸法は、規格証明書等による。								
		厚さ t	t_1, t_2 : -20										
		幅 w	-30										
		高さ h	h_1, h_2 : -30										
		延長 L	-200										
第7章 管理橋下	第7節 管理橋下	5-9-2 管理橋橋台工	基準高 ∇	± 20	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。								
			厚さ t	-20									
			天端幅 w_1 (橋軸方向)	-10									
			天端幅 w_2 (橋軸方向)	-10									
			敷幅 w_3 (橋軸方向)	-50									
			高さ h_1	-50									
			胸壁の高さ h_2	-30									
			天端長 l_1	-50									
			敷長 l_2	-50									
			胸壁間距離 l	± 30									
			支点長及び中心線の変化	± 50									
			第6章 排水機	第4節 排水機本				6-4-6 排水機場本体内工 吐出水槽本体内工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所にて、任意の部分を測定。		
									厚さ t	-20			
幅 w	-30												
高さ h_1, h_2	± 30												
延長 L	-50												

出来形検査基準規格値(単位mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第6章排水機場	第4節排水機場 燃料貯油槽工	6-4-7	排水機場 燃料貯油槽工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分測定。 	
		厚さ t	-20	幅さ w	-30		
第5節沈砂池工	第5節沈砂池工	6-5-7	排水機場 コンクリート床版工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分測定。 	
		厚さ t	-20	幅さ w	-30		
第7章床止め・床固め	第4節床止め工	7-4-6	本体工 (床固め本体工)	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分測定。 	
		天端幅 w_1, w_2	-30	堤幅 w_2	-30		
第4節水叩工	第4節水叩工	7-4-8	水叩工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。 	
		厚さ t	-30	幅さ w	-100		
第5節床固め工	第5節床固め工	7-5-6	側壁工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所、任意の部分測定。 長さ、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。 	
		天端幅 w_1	-30	堤幅 w_2	-30		